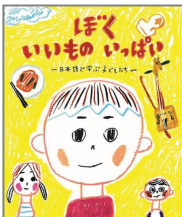
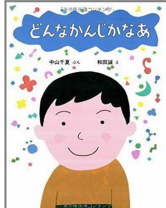
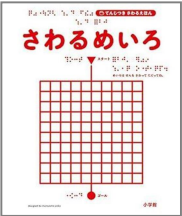
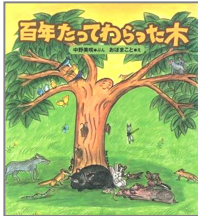


いろいろな たすけあい・つながりを考えよう！

	いじめのきもち 村山 士郎 編 童新社 371K	いじめられた時、どんな気持ちだった？いじめられている友達を見て、どう思った？小学生と中学生の思いをそのままことばに。		さっちゃんの まほうのて たばた せいichi 作 偕成社 E	先天性四肢欠損という障害を負って生まれたさっちゃん。傷つきながらも右手の指がないという障害を受けいれ、力強く歩き始める。
	ぼく いいもの いっぱい 善元 幸夫 編 子どもの未来社 371K	海外から日本にやってきた子ども達や、日本で生まれ育った外国の子ども達が日本語を学ばなかに書いた作文と詩。		いつかきつと アマダ・ゴーマン 文 あすなろ書房 E 小	どうしようもないこともあるけれど、いつかきつと、これならうまくいくって思える日がくる…。
	手話・指文字入門 あいうえお 絵じてん 矢島 忠男 文 偕成社 378K	手話や指文字が使える、耳や口の不自由な人達と会話ができる。絵と写真で楽しく学べるじてん。		どんなかんじかなあ 赤座 憲久 作 小峰書店 E	友だちのまりちゃんは目が見えない。見えないってどんな感じかなあ。友だちの話が、いろいろな考えをはこんでくれる絵本。
	いのちは 見えるよ 及川 和男 作 岩崎書店 E	ルミさんは、全盲で盲学校の先生。その出産に立ち会ったお隣の女の子、エリちゃんは、「いのちは見える」の言葉に心を動かされる。		ばあばに えがおを とどけてあげる コリン・アーヴェリス 文 評論社 E	ばあばはこのごろ元気がない。そんなばあばを笑顔にしてあげようと、ファーンは「よろこび」を探しに出かける。
	さわるめいろ 村山 純子 著 小学館 378K	点字の線をさわって楽しむ！見えない人も見える人も楽しめる。広げると1枚の大きな本に。		百年たつてわらった木 中野 美咲 文 くもん出版 E 小	ちいさな森の中に、100年も立っている大きな木があった。ひとりぼっちのさびしい木に友達はあるかな。

＊他にも いろいろな本があります。どうぞ 図書館へ！